

山鹿市民医療センター開放型病院広報紙

1月号



Yamaga Medical Center



発行所 山鹿市民医療センター 〒861-0593 熊本県山鹿市山鹿511番地 TEL 0968-44-2185(代) FAX0968-44-2420

謹賀新年

明けましておめでとうございます。

平成28年を迎えるに当たり、年頭のご挨拶を申し上げます。旧年中は一方ならぬお世話になり衷心よりお礼申し上げます。

昨年1年間を振り返りますと、1月にインフルエンザ感染拡大による一部病棟閉鎖という前代未聞の出来事が起こり、皆様には大変ご迷惑をお掛けいたしました。4月より熊本大学消化器内科学佐々木裕教授のご厚意により3名の常勤医、堤英治医師、古閑睦夫医師、瀧川有記子医師が派遣されました。消化器疾患診療の充実はもとより院内の活性化に大いに貢献しています。更に、超音波内視鏡による診断・治療、B型・C型肝炎の治療なども可能となりました。また、熊大病院からの派遣医師の交代により、代謝内科に児島協医師、整形外科に平山雄大医師、眼科に榮木大輔医師が赴任、各々の分野で診療に励んでくれています。尚、新年スタートの大きなニュースとして、呼吸器内科の入院診療を制限しておりましたが、1月4日より呼吸器専門医の宮川比佐子医師が常勤医として勤務することになりました。種々の資格を有した意気軒昂な専門医ですので大いに期待しています。

病院の運営においては、地域医療支援病院として紹介率50%以上、逆紹介率70%以上を念頭に事業展開しておりますが、基本的な要件として病床数200床以上という縛りがあります。地域医療構想の検討において病床削減が求められ、病床利用率70%以上、出来れば80%以上が必要と言われております。益々の入院診療へのご協力をお願いいたします。

地域医療構想の検討では二次医療圏再編の議論がありますが、県内の二次医療圏では最も人口の少ない当医療圏単独を維持するには、がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病etc熊本市への流出を抑制することが当面の課題となります。地域全体で治し支え合う「地域完結型」の医療について、医療、行政、福祉、介護など各々の利害を超えた幅広い視野での議論が必要と思います。

当センターでは、総務省が示した新公立病院改革ガイドラインに基づいた新たな改革プランを策定中です。「地域住民の生命と健康への貢献」という基本理念に沿って、患者中心の信頼される医療の実践に向けて職員一同、鋭意努力してまいりますので、今年も皆様のご指導、ご鞭撻のほど心よりお願い申し上げます。

山鹿市民医療センター  
病院事業管理者 豊永 政和



基本理念

いのち

地域住民の生命と健康への貢献

基本方針

山鹿市民医療センターは

- ① 患者さま中心の信頼される医療を行います
- ② 診療機能の充実に努め、質の高い医療を提供します
- ③ 地域の保健、医療、福祉の連携を推進します
- ④ 研修、研鑽に努め医療レベルの向上を図ります
- ⑤ 健全経営に努めます

CONTENTS

謹賀新年 ..... P 1

新年のご挨拶 ..... P 2

新任のあいさつ ..... P 3

第39回公開講演会のご案内 ..... P 3

第46回クリティカルパス研究発表会のご案内 ..... P 3

外来担当医表(1月) ..... P 4

## 新年のご挨拶



副院長  
高木 茂

明けましておめでとうございます。

昨年はたくさんの患者様をご紹介いただきまして誠にありがとうございました。マンションの杭打ちデータ流用やワクチン製造にかかる不正などで暮らしの安全が揺らいだ年でした。今後、医療に対する安全、安心が強く求められるものと思われまます。

今年も山鹿地域の住民の方々の方々の健康の向上に貢献できればと考えております。医師会の先生方との医療連携をさらに進めてまいります。何卒宜しく願い申し上げます。



副院長  
福島 泰斗

新年おめでとうございます。病院も院長交代後の構造改革が進行し、昨年は地域包括ケア病棟がわが産婦人科病棟の解消という犠牲を払いまして出発しました。産婦人科は分散し助産師も漸減しましたので、さぞかし今年は大発展の年となることでしょうか?! 熊本市内には年間3,000人を超える分娩数日本一や世界一かともいわれる大病院があります。私どもの活動力は比べようもなく、妊婦さんはどこでお産するかブランドを競っています。毎日が厳しい非力の当科ではありますが。にもかかわらず当科でお産なさった患者さん、そしてご家族が手術を受けられた患者さんは再び私たちを頼って来院なさって下さいます。マスプロではない確かな分娩と手術を心掛けているからと自負している次第です。そのような中で、スタッフをはじめ私を応援して下さいる多数の先生方に日々感謝の念を禁じえません。私はこれからもいつまでもここ山鹿の分娩のために頑張る所存です。



医療技術部長  
池上 克徳

明けましておめでとうございます。

日頃より当センターの運営にご支援、ご協力を頂き、心よりお礼申し上げます。昨年4月より消化器内科医が派遣されました。外科としてもより良い消化器診療ができるようになったと思います。本年も地域中核病院として信頼される医療を提供していくよう努力する所存ですので何卒よろしく願い申し上げます。



診療部長  
坂田 典史

新年あけましておめでとうございます。

私自身の仕事の中では、年々と増えてきている緩和ケアの患者様への対応の比重が高くなっており、急性期診療との両立が困難となってきていると感じています。それでも今年はさらに緩和ケアのクオリティを充実していきたいと考えています。自分自身もケアしながら、無理しないでやっていこうと思っています。今年もよろしくお願いいたします。



研究研修部長  
工藤 智志

新年明けましておめでとうございます。

昨年もたくさんのご紹介をいただき誠にありがとうございました。また、いつも転院の受け入れについてご配慮いただきありがとうございます。整形外科以外の先生方への逆紹介、入院時の情報提供についてもできるだけ心がけて行って参ります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



医療連携部長  
大熊 利之

新年明けましておめでとうございます。

昨年も多くの患者様のご紹介大変ありがとうございました。昨年4月に消化器内科の医師が3名赴任し、消化器系の患者様のご紹介も増え大変感謝致しております。

本年も引き続き【風通しの良い連携室】を目標に努力して参りますので、ご指導ご支援の程よろしくお願いいたします。



看護部長  
竹下 基志子

新年明けましておめでとうございます。近年めざましく医療、福祉が変化してきました。社会は少子高齢化一色です。私たちは、社会情勢を踏まえ専門域として求められる看護の役割を果たすことが望まれています。また、地域医療支援病院として、地域の皆様の信頼、安心にお応えできるよう看護部は組織の一部門として、患者さまの生命・尊厳・権利を尊重しつつ、看護の質の向上を図り、責任ある看護を実践していきたいと考えています。今後共どうぞよろしくお願いいたします。



事務部長  
飯田 啓詩

新年明けましておめでとうございます。

昨年中は、地域の先生方には多くのご支援を頂きまして、誠にありがとうございました。

本年は、診療報酬改定や地域医療構想など医療情勢も変化のある年になると思いますが、引き続き、地域の先生方や患者様の期待に応え、信頼される医療を提供できるように一層の連携を図りたいと思います。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

## 新任のあいさつ



呼吸器内科  
宮川 比佐子 医師

はじめまして。1月から山鹿市民医療センターで勤務することになりました呼吸器内科の宮川 比佐子（みやかわ ひさこ）と言います。2002年大学院修了後は、熊本大学呼吸器内科および同大学集中治療室（ICU）、上天草総合病院、済生会みすみ病院での勤務経験があります。途中、約2年間National institutes of healthの1施設にvisiting fellowとして留学し、そのときは間質性肺炎に対する研究を行っていました。帰国後は臨床に戻り、間質性肺炎ばかりでな

く、御高齢者に多い誤嚥性肺炎を含む肺炎、喫煙に関係する肺癌や慢性閉塞性肺疾患など、さまざまな呼吸器疾患を診てきました。

今後も様々な呼吸器疾患の予防から診断、治療まで幅広く診ていきたいと考えていますので、何卒よろしくお願いたします。



## ご案内

### 第39回公開講演会のご案内

(日本医師会生涯教育講座1.5単位)

取得カリキュラムコード 番号・コード名  
11.予防活動 22.体重減少・るい瘦 27.黄疸

下記により第39回公開講演会を開催致します。  
多数ご参加くださいますようご案内申し上げます。

鹿本医師会会長  
幸村 克典  
山鹿市病院事業管理者  
豊永 政和

記

日時：平成28年1月8日(金) 19:00～  
場所：山鹿市民医療センター 1階医療研修センター  
演題：「胆膵治療のUpToDate」  
演者：山鹿市民医療センター  
消化器内科長 堤 英治 医師  
会費：無料


お問い合わせ先  山鹿市民医療センター  
事務部総務課 富田、福山  
TEL：0968-44-2185 (内線608)

### 第46回クリティカルパス研究発表会のご案内

下記により第46回山鹿市民医療センタークリティカルパス研究発表会（公開）を開催いたします。院外からの多数のご参加を歓迎いたします。

記

日時：平成28年1月27日(水) 18:00～  
場所：山鹿市民医療センター 1階医療研修センター  
演題：  
「新しい検診コース作成への取り組み」(地域健診室)  
「糖尿病チームの活動報告」(糖尿病チーム)  
「在宅移行支援パスの改定を行って」(5階病棟)  
「橈骨遠位端骨折のプロトコル」(リハビリ科)  
会費：無料

お問い合わせ先  山鹿市民医療センター  
看護部 江藤  
TEL：0968-44-2185



## 外来担当医表

1月

診療科名	月	火	水	木	金
内科	永野 久俊	坂田 典史	吉岡 明子	永野久俊・坂田典史	永野 久俊
呼吸器内科 (紹介外来制)	宮川 比佐子	宮川 比佐子 ※ 後藤 英介	※ 後藤 英介	宮川 比佐子	※ 後藤 英介
循環器内科	大庭 圭介	大庭 圭介	※ 金子 祥三	※ 海北 幸一	大庭 圭介
内分泌・代謝内科	児島 協	—	児島 協	—	児島 協
消化器内科	※ 立山 雅邦	古閑 睦夫	堤 英治	堤 英治	瀧川有記子
整形外科 (紹介外来制)	高木 茂 工藤 智志 平山 雄大	工藤 智志 矢澤 克典 平山 雄大	手術 (担当医)	高木 茂 矢澤 克典	手術 (担当医)
外科	大熊 利之	手術 (担当医)	池上克徳・宮村俊一	手術 (担当医)	飯田伸一・宮村俊一
乳腺外科	—	※ 末田 愛子	—	—	—
泌尿器科	結城 康平	※ 山崎 浩藏	結城 康平	※ 村上 洋嗣	結城 康平
小児科	※ 石井 真美 9:00～16:30 (受付は16:00まで)	—	※ 石井 真美 9:00～16:30 (受付は16:00まで) ※ 予防接種(午後)	※ 石井 真美 9:00～16:30 (受付は16:00まで)	—
セ ン タ ー 器 器	耳鼻咽喉科	—	※ 深見 直美	—	※ 土生健二郎
	眼科	榮木 大輔	榮木 大輔	榮木 大輔	榮木 大輔
産婦人科	福島 泰斗 井上 弘一	—	福島 泰斗 井上 弘一	福島 泰斗 井上 弘一	福島 泰斗 井上 弘一
	※片瀨美和子(午後) 1/5(火)、12(火)、14(木)、19(火)、21(木)、26(火)、28(木)				
総合診療科	—	※ 本郷 弘昭	—	—	—

◎診療時間は、8:30開始で11:00受付終了となります。予約変更の電話は、午後2時から5時までをお願いします。

◎小児科の予防接種は水曜日の午後に完全予約制で行います。

※は、熊本大学病院等からの非常勤医。

## 特殊・専門外来

1月

名 称	担当医等	実 施 日	診察場所
セカンドオピニオン外来	※ 本郷 弘昭	<b>毎週</b> 火曜 (午前)	外 科
禁 煙 外 来 (予約制)	坂 田 和 子	<b>毎週</b> 月曜 (午後)	内 科
睡眠時無呼吸外来	坂 田 和 子	<b>毎週</b> 火曜・木曜 (午後)	内 科
乳腺外来 (化学療法外来)	※ 末田 愛子	<b>毎週</b> 火曜	外 科
女性外来 (婦人科、思春期、更年期)	※ 片瀨美和子	1/5(火)、12(火)、14(木)、19(火)、21(木)、26(火)、28(木)	産婦人科
ス ト ー マ 外 来	担 当 医	<b>毎月</b> 第3水曜 (午後)	外 科
P E G 外 来	担 当 医	<b>毎週</b> 水曜 (午後)	外 科
緩和ケア外来	坂 田 典 史	<b>毎週</b> 金曜 (14:00～16:00)	内 科
糖 尿 病 外 来	児 島 協	<b>毎週</b> 木曜 (9:00～12:00)	内 科
小児科予防接種 (予約制)	※ 石井 真美	<b>毎週</b> 水曜 (受付時間13:30～15:30)	小 児 科
両親学級 (予約制:産婦人科)	助 産 師	第2・第3・第4日曜日 (10:00～12:00)	5階病棟
助産師外来 (乳房マッサージ・保健指導等) ※ 予 約 制	助産師: 田中妙子	月曜、木曜 (8:30～16:00)	5階病棟

◎特殊・専門外来については、各診療科にお尋ねください。

◎セカンドオピニオン外来については、地域医療連携室にお尋ねください。

◎急患の場合は、この限りではありません。

ご注意: 学会等の都合で変更になる場合があります。

◆最新の担当表は、ホームページをご覧ください。

山鹿市民医療センター

〒861-0593 熊本県山鹿市山鹿511番地  
TEL(代表)0968-44-2185 FAX 0968-44-2420  
http://yamaga-medical-center.jp